

別紙様式 1

令和 5 年度東畑中学校区研究推進計画

校番 小 9 呉市立原小学校

校長名 徳本 ひとみ

1 学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく
－進取 礼節 求学－」

2 目指す児童生徒像

「確かな学力と自分と郷土に誇りをもつ児童生徒」

3 育成を目指す資質・能力（具体の姿）

資質・能力 設定した	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
	知識・技能	論理的思考力・ 判断力・表現力	主体性・感謝・貢献
後期	学習した内容や方法を, 現実の課題や新たに生じた課題等の解決に駆使することができる。	多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに, 論理の展開の仕方や表現の仕方などを工夫して, 効果的に表現することができる。	目標を明確にし, 課題解決に向けて, 多様なメンバーと協働し, 見通しをもって調整しながらやり切り, 学びを自己の生き方につなげ, 周りに感謝し, 地域貢献することができる。
中期		複数の事柄や資料などを関連付け, 整理したり再構成したりして, 適切に表現することができる。	課題解決の過程において, 対象に対して積極的に働きかけながら, 協働したり工夫したりして解決し, 学びの価値を考え, 周りに感謝することができる。
前期 (中学年)		複数の事柄や資料などについて, 自分で視点を設けて比較, 分類, 関連付けてまとめて表現することができる。	課題解決のために, 校内や地域の人など対象に自ら働きかけながら, ねばり強く取り組み, その成果から自分のよさや可能性に気付く, 周りの人に感謝することができる。
前期 (低学年)		身の回りの複数の事柄や資料について, 気付いたことを基に, 比べたり分けたり, 例えたりして順序よく説明することができる。	家族や友達, 地域の人など身近な対象に進んでかわり, 意欲的に学習したり, 生活したりして, 自分のよさや可能性に気付くことができる。

就 学 前	[知識及び技能の基礎] 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かっていたりできるようになる。	[思考力、判断力、表現力の基礎] 気付いたことやできるようになったことを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする。	[学びに向かう力、人間性等] 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする。
-------------	--	--	--

4 研究主題と設定理由

(1) 研究主題

「確かな学力と自分と郷土に誇りをもつ児童生徒の育成」

～個を大切にする「考える授業づくり」と基礎学力の向上の取組、協働的な活動と適切な評価を通して～

(2) 設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

本中学校区は、令和3年度と4年度、「主体的に学び、論理的に思考できる児童生徒の育成」を研究テーマに、2つの部会（授業づくり部会・生活づくり部会）を中心に取り組んできた。

授業づくり部会では、「本質的な問い」から組み立てる「考える授業」づくりに取り組み、生活づくり部会では、児童生徒の実態調査の結果から、基本的な生活習慣の定着を図るとともに、仲間と協働して課題を解決していく過程を通して自己有用感の高揚を目指した取組を進めてきた。

これらの取組で、自己有用感の向上には一定の成果は得られた。しかし、学力結果からは「思考力・判断力・表現力」はもとより、基礎的・基本的な力の育成にも課題が残った。

そこで今年度は、研究主題を「確かな学力と自分と郷土に誇りをもつ児童生徒の育成～個を大切にする『考える授業づくり』と基礎学力の向上の取組、協働的な活動と適切な評価を通して～」とする。

授業づくり部会は「学力向上部会」とし、真に学力に結びつく授業改善を行い、児童生徒の深い学びを促し、確かな学力の育成を目指す。そのために一人一人の問いを生かす学習課題の設定や発問の工夫、自分の考えをまとめ書かせる場の設定、振り返りの評価等、「考える授業づくり」と一定以上の家庭学習の時間の確保や書く活動を重視した取組を追究していく。また、生活づくり部会は「自尊感情向上部会」とし、主体性・感謝・貢献の育成を目指す。地域や人と関わり協働してやりきる体験をさせ、適切な評価を実施することによって自分と郷土に誇りをもたせ、自尊感情の向上を目指す。

(3) 研究仮説

- 個を大切にする「考える授業づくり」（一人一人の問いを生かす学習課題の設定や発問の工夫、一人一人の考えをまとめ書かせる場の設定、振り返りの評価等）と基礎学力向上の取組を、意図的に行うことにより、児童生徒の学力が向上するであろう。
- 人と関わり協働してやりきる体験をさせ、適切な評価を実施することにより、（児童生徒の自尊感情を高めることができるであろう。）自分と郷土に誇りをもたせることができるであろう。

5 研究内容

(1) 委員会・部会

ア 運営委員会・推進委員会

イ 部長・副部長会

ウ 部会

○ 学力向上部会

- ・学習課題や発問の工夫
- ・考えをまとめる場の設定
- ・個に応じた手立て
- ・基礎学力向上の取組（宿題・学び方・書くこと）

○ 自尊感情向上部会

- ・意図的な異学年交流（感謝と貢献の相互作用）
- ・人と関わり協働してやりきる体験（感謝の手紙のやりとり）
- ・適切な評価の実施
- ・基本的な生活習慣と礼節の確立

○ 小中合同研修会

3校において各1回行う。

- ・7月12日（水）：小中合同授業研（6年・算数・明立小学校）
- ・9月13日（水）：小中合同授業研（5年・国語・原小学校）※田中教授招聘
- ・11月7日（火）：小中合同授業研（1年・国語・東畑中）

(2) 東畑中学校区地域公開研究会（自主公開）

○ 10月28日（土） 明立小学校

○ 11月 8日（水） 東畑中学校

○ 10月 8日（日） 原小学校

(3) 小中合同行事

ア 小中合同クリーン活動 11月14日（火）

イ オープンスクール（小学校第6学年対象） 1月31日（水）

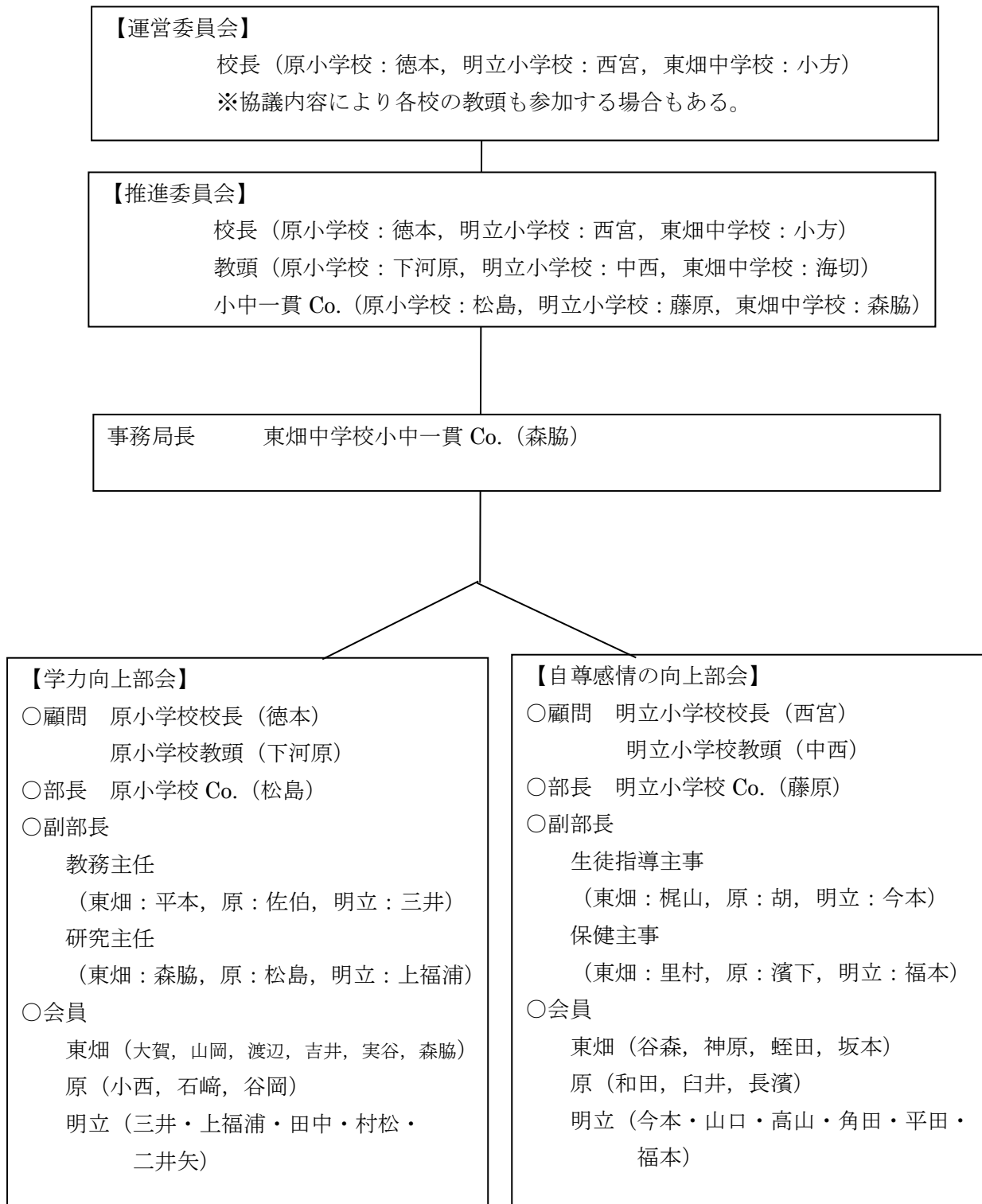
6 検証について

検証の視点	方法		検証の指標		現状値		達成目標	
	学力の向上と定着	・標準学力調査（6・9年以外） ・全国学力・学習状況調査（6・9年）	国語	前期	1年	標準学力調査	平均通過率	-4.9
2年					標準学力調査	平均通過率	-5.7	-3.4
3年					標準学力調査	平均通過率	-0.3	-4.2
中期				4年	標準学力調査	平均通過率	-8.9	+1.2
				5年	標準学力調査	平均通過率	-4.7	-7.4
				6年	全国学力調査	平均通過率	-7.1	-3.2
後期				7年	標準学力調査	平均通過率	-3.4	-5.6
				8年	標準学力調査	平均通過率	+3.4	-1.9
				9年	全国学力調査	平均通過率	-1.5	+4.9
算数・数学			前期	1年	標準学力調査	平均通過率	-6.7	+1.5
				2年	標準学力調査	平均通過率	-1.4	-5.2
				3年	標準学力調査	平均通過率	-0.5	+0.1
			中期	4年	標準学力調査	平均通過率	-12.5	+1.0
				5年	標準学力調査	平均通過率	-1.5	-11.0
				6年	全国学力調査	平均通過率	-2.2	±0
			後期	7年	標準学力調査	平均通過率	-1.0	-0.7
				8年	標準学力調査	平均通過率	+5.6	+0.5
				9年	全国学力調査	平均通過率	-7.9	+7.1
児童生徒アンケート		授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。				前期	86%	85%
						中期	62.8%	85%
						後期	80.5%	80%
		授業では、振り返りで視点に沿って自分の言葉で書いています。				前期		85%
						中期		85%
						後期		80%
児童生徒アンケート		「自分にはよいところがある。」				前期	84.0%	90.0%
						中期	73.1%	85.0%
						後期	77.4%	85.0%
自尊感情・自己有用感の向上						前期	84.0%	90.0%
	中期					73.1%	85.0%	
	後期					77.4%	85.0%	

	「自分のよさは周りから認められている。」 「住んでいる地域が好きである。」	前期	79.8%	80.0%
		中期	69.9%	75.0%
		後期	77.4%	80.0%

7 推進体制等

(1) 推進組織



(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業（中→小，小→中）

（中→小）

教科	学級活動	対象学年	第6学年
時数・時期等	原小学校	3月	中学校教員（教務主任・生徒指導主事）
	明立小学校	3月	中学校教員（教務主任・生徒指導主事）

（小→中）

「里帰り補充」母校にて補充学習を行う。対象学年 第1学年（第7学年）
8月第1週 1日1時間を2回（部活後に母校にて課題学習を行う。）
※8月3日・4日・7日あたり（対象者は限定する。）

イ 小学校教科担任制等

原小	音楽（5・6年）
明立小	音楽（4・5・6年）

(3) その他

ア 実技指導

陸上競技部
対象学年 小学校陸上記録会参加児童（第5，6学年）
時数・時期等 原小学校 10月23日（月）
明立小学校 10月25日（水）
※小学校陸上記録会 10月28日（土）

イ 中学校生徒会執行部生徒による小学校児童への生活指導

時期	5月頃
内容	あいさつや姿勢等，礼節について

ウ 防災教育（各校区での地域への参加，発信等）

- ・東畑中・明立小は，第五地区防災訓練への参加，及び掲示物での参加。
- ・原小は，阿賀まちづくりセンターや呉高専と連携，発信等。

8 推進計画

月 日	内容		
	東畑中	原小	明立小
4月13日(木)	部長・副部長会(各部会における詳細打合せ)		(明立小16:00)
4月18日(火)	総会→2部会(本年度の方針及び活動計画について)		(原小16:00)
5月中	中学校生徒会執行部生徒による小学校児童への生活指導		
6月21日(水)	あいさつ運動 はたっこLife・Smileスキル週間に伴うあいさつ運動(明立小へ)		
6月22日(木)	あいさつ運動 はたっこLife・Smileスキル週間に伴うあいさつ運動(原小へ)		
7月3日(月)	中学校区通信発行「はたっこ」発行		(担当:東畑中)
7月12日(水)	小中合同授業研究 明立小6年(算数科) 玉井指導主事		
8月2日(水)	2部会→部長・副部長会 (1学期のまとめ, 2学期の計画 明立小15:00)		
8月第1週	里帰り補充(1日1時間×2日)		
8月9日(水)	推進委員会(2部会を受けて)		(東畑中16:00)
9月13日(水)	小中合同授業研 原小学校(国語)5年 安田女子大学 田中宏幸教授		
10月初旬			ブロック研
10月23日(月)	陸上技術指導 中学校陸上部生徒による児童への実技指導(原小へ)		
10月25日(水)	陸上技術指導 中学校陸上部生徒による児童への実技指導(明立小へ)		
10月8日(日)			自主公開
10月28日(土)			自主公開
11月7日(火)	小中合同授業研究 東畑中学校1年(国語科)		岩城指導主事
11月8日(水)	自主公開		
11月14日(火)	クリーン活動		
11月15日(水)	あいさつ運動 はたっこLife・Smileスキル週間に伴うあいさつ運動(原小へ)		
11月16日(木)	あいさつ運動 はたっこLife・Smileスキル週間に伴うあいさつ運動(明立小へ)		
11月中旬			ブロック研
12月4日(月)	中学校区通信発行「はたっこ」発行		(担当:明立小)
1月11日(水)	推進委員会 次年度の日程調整, 研究のまとめ		(東畑中16:00)
1月31日(水)	オープンスクール(年度中学校入学予定児童の保護者対象の学校説明会)		
2月1日(木)	部長・副部長会 成果と課題(各校で集約しておく)次年度活動計画立案 (明立小 16:00)		
2月26日(月)	推進委員会(今年度の成果と課題・次年度の方向性)		(東畑中16:00)
3月4日(月)	中学校区通信発行「はたっこ」発行		(担当:原小)
3月中旬	小学校へ乗り入れ②中学校生活の準備や心構えについて説明(原小へ)		
3月中旬	小学校へ乗り入れ②中学校生活の準備や心構えについて説明(明立小へ)		
3月22日(金)	推進委員会(次年度推進計画について)		(東畑中16:00)
3月27日(水)	小中連絡会		(東畑中10:00)

9 その他

- 中学校区通信(年3回発行予定)
- 呉市教育委員会の指導・助言を受け, 効果的な実践を行う。
- 呉市教育委員会以外の指導・助言者を招聘し, 教職員が理論及び実践力を身に付ける。
- 9月13日(水)の合同授業研究では, 安田女子大学教授・田中宏幸先生の指導を受ける。

※ 研究構想図, カリキュラムマップを添付する。